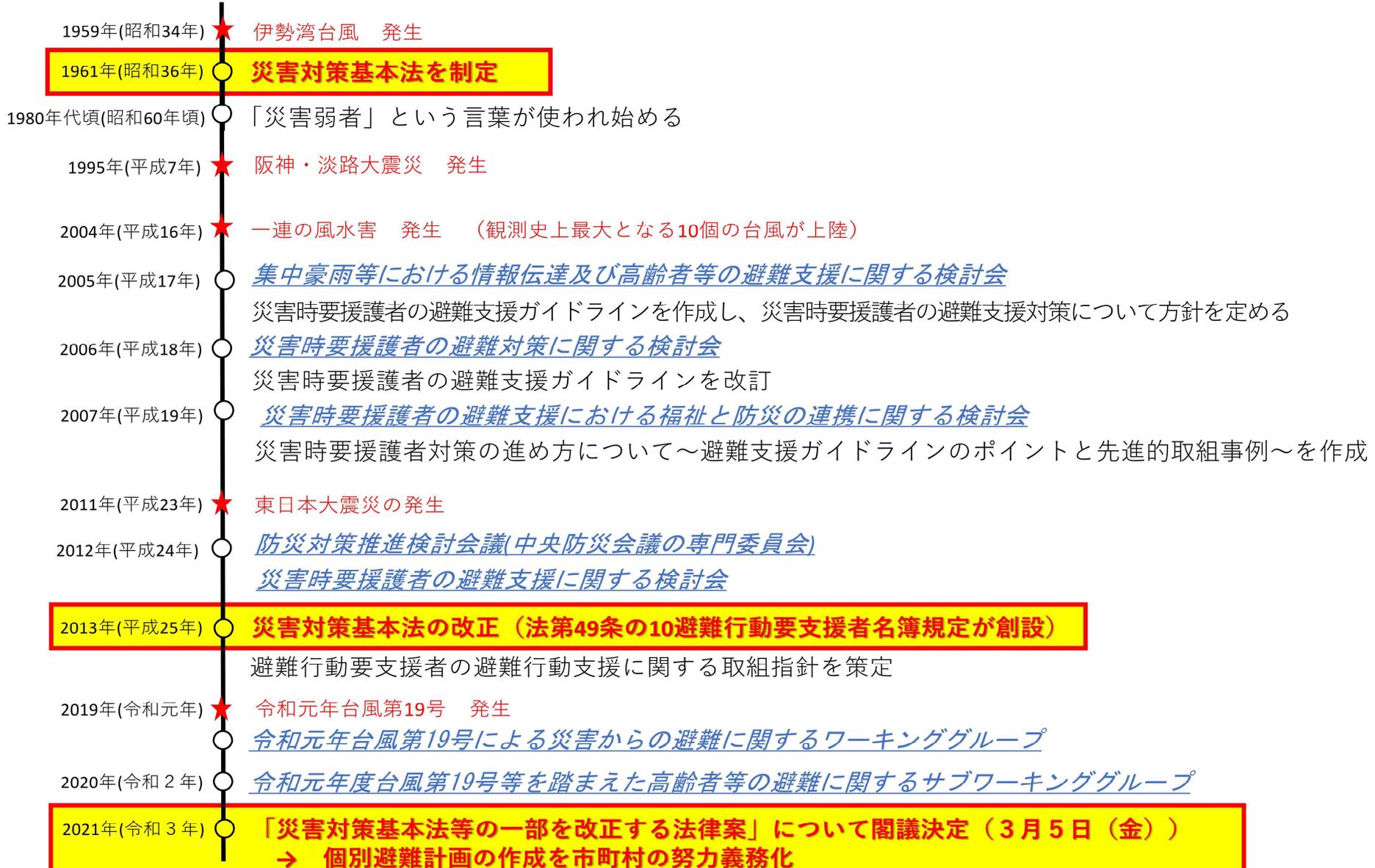


# 避難行動要支援者の 個別避難計画について

1. 災害対策基本法の一部改正について
2. 避難行動要支援者とは？
3. 同意確認書活用までの流れ
4. 個別避難計画について
5. 個別避難計画の記入例について
6. 今後の進め方について



# 1. 災害対策基本法の一部改正について



# 1. 災害対策基本法の一部改正について

## 主な改正内容

### ● 避難勧告・避難指示の一本化等

避難勧告・指示を一本化し、従来の勧告の段階から避難指示を行うこととし、避難情報のあり方を包括的に見直し。

### ● 個別避難計画の作成

避難行動要支援者の円滑かつ迅速な避難を図る観点から、個別避難計画について、市町村に対し、作成を努力義務化。



# 1. 災害対策基本法の一部改正について

## ● 避難勧告・避難指示の一本化等

警戒レベル	新たな避難情報等		これまでの避難情報等
5	 <p>災害発生 又は切迫</p>	きんきゅうあんぜんかくほ <b>緊急安全確保</b> ※1	<b>災害発生情報</b> (発生を確認したときに発令)
~~~~<警戒レベル4までに必ず避難！>~~~~			
4	 <p>災害の おそれ高い</p>	ひなんしじ <b>避難指示</b> ※2	・避難指示(緊急) ・避難勧告
3	 <p>災害の おそれあり</p>	こうれいしゃとうひなん <b>高齢者等避難</b> ※3	<b>避難準備・ 高齢者等避難開始</b>
2	 <p>気象状況悪化</p>	大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)	大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)
1	 <p>今後気象状況 悪化のおそれ</p>	早期注意情報 (気象庁)	早期注意情報 (気象庁)

# 1. 災害対策基本法の一部改正について

## 要配慮者

高齢者、障がい者、乳幼児その他の特に配慮を要する者  
(災害対策基本法第8条第2項15号)

## 避難行動要支援者

要配慮者のうち、災害が発生し、又は災害が発生するおそれがある場合に自ら避難することが困難な者であって、その円滑かつ迅速な避難の確保を図るため特に支援を要するもの  
(災害対策基本法第49条の10)

## 個別避難計画 **※避難行動要支援者一人一人の状況に合わせて作成する計画**

避難行動要支援者について避難支援等を実施するための計画  
(災害対策基本法第49条の14)

# 1. 災害対策基本法の一部改正について

## ●個別避難計画の作成

近年頻発する豪雨災害、高齢者等への被害の集中

### ◆平成30年7月豪雨

愛媛県、岡山県、広島県の死者数のうち、60歳以上の死者数の割合

→約70% (131人/199人) (高齢者の死者数/全体死者数)

(うち倉敷市真備町における70歳以上の割合約80% (45人/51人) )

### ◆令和元年台風第19号

全体の死者のうち、65歳以上の死者数の割合

→約65% (55人/84人)

### ◆令和2年7月豪雨

全体の死者数のうち、65歳以上の死者数の割合

→約79% (63人/80人)

(うち熊本県約85% (55人/65人) )

数値参考：「令和元年台風第19号等を踏まえた高齢者等の避難のあり方について（最終とりまとめ）2020年12月24日公表」

## 2. 避難行動要支援者とは？

### 要援護者台帳

- ・ 75歳以上のみの世帯
- ・ 乳幼児（小学生未満）
- ・ 身体障害者手帳 3 級以上  
（視覚障害は 2 級以上、音声  
・ 言語・そしゃく機能生涯  
は 4 級以上、平衡機能障害  
は 5 級以上）
- ・ 療育手帳A
- ・ 要介護度認定 3～5
- ・ 精神障害者手帳 2 級以上
- ・ 難病者（国指定）一部
- ・ 緊急通報装置設置世帯

町が保有するシステム  
から一律的に抽出

**R5.6.1 2,395人**

### 避難行動要支援者

要援護者台帳から施設  
入所者・乳幼児（601  
人）を除いたもの

**1,794人**

## 2. 避難行動要支援者とは？

要援護者台帳の情報はシステムから抽出したものであるため、本人の同意を得ていないため、避難支援等関係者で共有することができません。



名簿の情報を避難支援等関係者で共有して活用するために、

本人から名簿情報提供に関する  
**「同意確認書」**を頂く必要があります。



# 3. 同意確認書の活用までの流れ

## ● 避難行動要支援者名簿 同意確認書 活用までの流れ

### 住民説明会

役場、自主防災組織がDVD等  
を利用し説明



### 該当者に郵送（配布）



依頼文書  
同意確認書  
返信用封筒

内容を確認後、  
署名し役場に  
返送する



隣近所に要支援者と  
思われる方がおられる場合には、  
書類の確認や、返送のサポート  
をお願いします！

# 3. 同意確認書の活用までの流れ



避難支援等関係者：

自主防災組織、福祉関係者・社会福祉協議会、民生委員、消防団等

避難支援等実施者：

実際に避難行動要支援者の避難支援等を実施する人

**同意をいただいた方の名簿は、関係者で共有し、**

**訓練や個別避難計画作成に活用します！**

# 4. 個別避難計画について

## 作成の優先順位の考え方

1. **高齢者** …寝たきり、要介護認定3～5を受けている方  
**障がい者**…身体障害者手帳1～2級を所持している方  
知的障がい者でA判定の療育手帳を所持している方
2. **土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）**内に居住している方

## 作成の取り組みについて

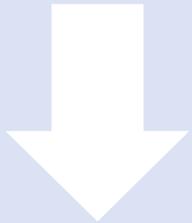
1. **福祉サービス利用者について、ケアマネ等を中心に作成**
2. **自主防災組織など地域が主体となって作成**

# 4. 個別避難計画について

## ● 避難行動要支援者個別避難計画の作成までの流れ

### ① 対象者名簿の作成（役場）

同意をいただいた方の名簿から、先ほどの優先順位に基づき、役場で「対象者名簿」を作成し、福祉事業所または自主防災組織に提供します。



個人情報の取り扱いについて、  
役場と自主防災組織で協定を締結します。

### ② 要支援者及び避難支援等の情報を収集（自主防災組織等）

要支援者またはその家族に対して、個別避難計画の趣旨を説明し作成する同意を得た上で、災害時に必要な支援の内容や支援が可能な近隣住民の把握など、聞き取り調査を行います。



# 4. 個別避難計画について

## ③ 個別避難計画作成推進会議の開催（役場、自主防災組織）

調査結果等に基づき、避難支援等関係者とともに移動支援時の留意事項や避難経路等について検討し、計画の原案を作成します。



## ④ 地域調整会議の開催（本人、役場、自主防災組織等）

③で作成した計画の原案に基づき、避難行動要支援者本人と避難支援関係者で計画の確認を行い、計画を完成させます。

避難行動要支援者や、避難支援等関係者の状況によっては、

②③④をまとめて実施できます！

## ⑤ 個別避難計画を役場へ提出

計画は避難訓練や、災害時に活用します。

# 4. 個別避難計画について

## ● 避難行動要支援者個別避難計画作成のメリットと注意点

### 個別避難計画作成のメリット

災害が発生、または発生する恐れがある場合において、避難支援等実施者から避難行動の際の支援を受ける可能性が高まります。

また、日頃の見守りや地域の支援体制づくりなどに活用することができます。

### 個別避難計画作成の注意点

避難支援等実施者・その家族の安全が前提のため、必ず支援が行われることを約束するものではありません。

また、避難支援等実施者など関係者が、法的な責任や義務を負うものではありません。

# 5. 個別避難計画の記入例について

## ● 個別避難計画の記載事項

※網掛けの部分は記入必須事項となります。

様式 2 号

登録番号

**邑南町 避難行動要支援者 「個別避難計画」**

基礎情報	フリガナ氏名	邑南 太郎	生年月日	昭和〇年〇月〇日 (歳)		
	住所	邑南町矢上〇〇番地	性別	男・女		
	電話	0855-95-〇〇〇〇、090-〇〇-〇〇	FAX			
	E-mail					
	自治会	〇〇自治会	建築時期	S60 年ごろ	構造	木造平屋
	集落	〇〇集落	耐震診断	不明	家具固定	していない
	家族構成・同居情報等	一人暮らし	ハザードマップ	土砂災害特別警戒区域 (急斜面)		
	介護認定	要介護度 3 (認知症)	有・無			
	障害者手帳	身体障害者手帳 3級 (聴覚障害)				
	留意事項	その他 ・耳が聞こえにくい ・人工透析 ・糖尿病				
利用中の医療福祉サービス	介護保険/サービス 訪問介護 障害福祉/サービス 児童福祉/サービス 医療機関 名称 〇〇病院 電話 0855-〇〇-〇〇〇					
家族等緊急連絡先	フリガナ氏名	邑南 花子	続柄	長女		
	住所	邑南町中野〇〇〇〇番地	電話	0855-〇〇-〇〇〇〇		
	FAX		E-mail	aaaaaaaa@bbb.ccc		
	フリガナ氏名		続柄			
緊急時の情報伝達	フリガナ氏名		続柄			
	住所		電話			
特記事項	フリガナ氏名		続柄			
	住所		電話			
緊急時の情報伝達	携帯電話、固定電話 ゆっくり大きな声で話しかける					
特記事項	杖歩行だが長距離は歩けない					

**自主防災組織で作成する場合は記入不要**

避難誘導時の留意事項	長距離の移動は車いすが必要
携行医薬品	〇〇薬、〇〇薬
避難先での留意事項	難聴があり、放送などは聞こえない可能性が高い
避難場所	経路① 避難場所： 矢上交流センター
避難経路	経路② 避難場所： 矢上小学校
備考	

避難支援者	フリガナ氏名	邑南 花子	続柄	長女	住所	邑南町中野〇〇〇〇番地
	電話	〇〇-〇〇-〇〇	FAX		E-mail	aaaaaaaa@bbb.ccc
	フリガナ氏名	邑南 次郎	続柄	長男	住所	広島市〇〇〇〇
	電話	〇〇-〇〇-〇〇	FAX		E-mail	aaaaaaaa@bbb.ccc
	フリガナ氏名		続柄		住所	
	電話		FAX		E-mail	

令和 5 年 〇〇月 〇〇日

上記の内容について、誤り等がないことを確認しました。

また、この「個別避難計画」を避難支援等関係者に提供することに同意します。

氏名 邑南 太郎

代理署名  
(本人との関係)

# 5. 個別避難計画に記入例について

基礎情報	氏名	氏名 邑南 太郎		生年月日	昭和〇年〇月〇日 〇(歳)		
	住所	邑南町矢上〇〇番地		性別	男・女		
	電話	0855-95-0000、090-00-00		FAX			
	E-mail						
	自治会	〇〇自治会		建築時期	S60年ごろ	構造	木造平屋
	集落	〇〇集落		耐震診断	不明	家具固定	していない
	家族構成・同居情報等	一人暮らし		ハザードマップ	土砂災害特別警戒区域(急斜面)		
要支援情報	介護認定	要介護度3 (認知症) 有・無					
	障害者手帳	身体障害者手帳 3級(聴覚障害)					
	その他留意事項	・耳が聞こえにくい ・人工透析 ・糖尿病					
利用中の医療福祉サービス	介護保険/総合事業	サービス 訪問介護		0855-00-0000			
	障害福祉/児童福祉サービス	サービス 自立防災組織で作成する場合 場合は記入不要					
医療機関	名称	〇〇病院		電話	0855-00-0000		
家族等緊急連絡先	①	氏名	氏名 邑南 花子	続柄	長女		
		住所	邑南町中野〇〇〇〇番地		電話	0855-00-0000	
		FAX			E-mail	aaaaaaa@bbb.ccc	
	②	氏名			続柄		
		住所			電話		
		FAX			E-mail		
緊急時の情報伝達	携帯電話、固定電話 ゆっくり大きな声で話しかける						
特記事項	杖歩行だが長距離は歩けない						

基礎情報、要支援情報については対象名簿の情報を基に入力してください。

かかりつけ医など通っている医療機関があれば記入します。

家族等緊急連絡先、緊急時の情報伝達などを聞き取り記入します。

# 5. 個別避難計画に記入例について

避難誘導時の留意事項	長距離の移動は車いすが必要	
携行医薬品	〇〇薬、〇〇薬	
避難先での留意事項	難聴があり、放送などは聞こえない可能性が高い	
避難場所 避難経路	経路① 避難場所： <u>矢上交流センター</u>	
	経路② 避難場所： <u>矢上小学校</u>	
備考		

留意事項等は、本人の状態など必要に応じて記入してください。

避難場所・避難経路の地図を記入します。自宅の2階へ避難等も可能です。

避難支援者	①	フリ氏名	姓 名 邑南 花子	続柄	長女	住所	邑南町中野〇〇〇〇番地
		電話	〇〇-〇〇-〇〇	FAX		E-mail	aaaaaaaa@bbb.ccc
	②	フリ氏名	姓 名 邑南 次郎	続柄	長男	住所	広島市〇〇〇〇
		電話	〇〇-〇〇-〇〇	FAX		E-mail	aaaaaaaa@bbb.ccc
	③	フリ氏名		続柄		住所	
		電話		FAX		E-mail	

避難支援者の情報を記入します。最後に要支援者本人の同意をもらい完成です。

令和 5年 〇〇月 〇〇日  
 上記の内容について、誤り等がないことを確認しました。  
 また、この「個別避難計画」を避難支援等関係者に提供することに同意します。  
 氏 名 邑南 太郎  
 代理署名  
 (本人との関係)

# 6. 今後の進め方について

## 今後のポイント

- 避難行動要支援者名簿を活用するために、外部提供への同意
- 同意を得られた方から、自主防災組織と計画作成のため情報共有

避難行動要支援者の個別避難計画作成は、  
地域住民全体を対象にした地域防災活動です  
行政だけでも  
福祉専門職だけでも  
自主防災組織だけでも  
できません



みんなで協力して  
「誰一人取り残さない  
地域づくり」を  
目指しましょう！